月刊 おおむら

8月号

□祁答院町の世帯数
1,735世帯
□大村の世帯数
357世帯
□祁答院町の人口
男1,713人
女2,029人
合計3,742人
□大村の人口
男374人
女419人
合計793人
□協議会加入世帯数
284世帯

大村地区コミュニティ協議会
〒895-1501
薩摩川内市祁答院町下手2396－1
TEL/FAX　0996(55)1261

第6回　薩摩川内市消防操法大会

消防下手分団一部が優勝

7月17日（日）、西開聞運動広場で第6回薩摩川内市消防操法大会が開催され、9チームが出場したポンプ車の部で、下手分団一部が見事優勝しました。

団員たちはこの大会のために日頃から練習を重ねその成果を結実させ、来たる7月31日（日）に開催される支部大会に出場する事になりました。

本格的な夏の到来。今度は支部大会に向けて暑いさなかの練習が続きますが、海野晃分団長以下29名の健闘を祈ります。

祁答院地域市民体育大会　開催

保護者の寺園進太さんが代理受賞

◆7月3日◆

７月３日、日曜日。第59回祁答院地域市民体育大会が開催されました。

生憎の天候で、グラウンドゴルフ・ゲートボールは開始直後の降雨で昨年に引き続き無念の中止。

開会式では、川西自治会の寺園生吹君が地域体育協会の表彰を受けました。

寺園君は小学校一年生から水泳をはじめ、中学生になった今も競技を続けており、６年間の実績が認められての受賞となり、2,020年に開催される鹿児島国体の強化選手にも選ばれている逸材です。この表彰が更なる飛躍の起爆剤になる事を願っています。

ポイ捨て防止運動を実施

捨てないで！ ゴミ・あき缶
ポイ捨て禁止
薩摩川内市衛生自治団体連合会

◆七月六日◆

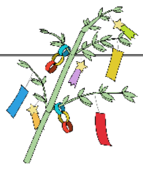
七月六日、水曜日、午前八時より地域づくり部会を中心に「ポイ捨て防止」の立哨を行いました。

これは、車からのポイ捨てがなかなか減らない現状を踏まえて実施される薩摩川内市衛生自治連合会の活動の一環です。

今回、のぼり旗十本と横断幕一枚が協議会に配布され年間を通して交通量の多い場所・ポイ捨ての多い場所など時期を見計らいながら実施する予定です。

■8月の行事予定■

□1日(日)	健康福祉部会会議 おもしろ科学教室 七夕飾り作り
□5日(金)	七夕竿設置作業
□9日(金)	地域交通活性化委員会
□21日(日)	スローピッチソフトボール大会
□22日(月)	版画教室



荒天の作業

重機を使い河川敷の除草作業

大村公園

地域づくり部会

七月十日、自治活動部会・地域づくり部会によるロードミラー・ふれあいベンチ清掃と久富木川河川敷・大村公園の除草作業を実施しました。

当日は、早朝より大雨警報が発令される悪天候でバケツをひっくり返したような雨を横目に作業を進め、何とか無事に終了しました。

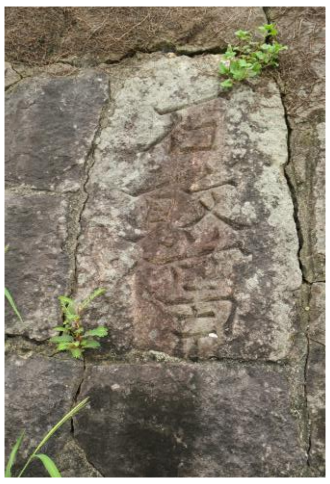
地域づくり部会の河川敷の除草作業では、城北の井上自治会長の計らいで重機による除草も行われ、自治活動部会は地域に拡散するおよそ五十ケ所のロードミラー、加えて七ケ所のふれあいベンチを清掃しました。

雨天の作業、ご苦労様でした。

ロードミラー清掃

自治活動部会

大村歴史さんぽ



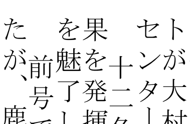
◆　石敢當

石敢當は中国・晋の時代の勇士の名で、中国伝来の魔よけの一種と伝えられ、敢當は向かうところ敵なしの意を表すと解釈されている。

写真は、川西・下藍屋の宮里賢一氏宅の石垣に象嵌された石敢當で、建立年度などは不明である。

大村の石敢當は、他に２基あり同じ川西の鏑流と城北の旧指宿歯科医院の石垣で確認しているが、刻字のないものも多く、三叉路を注意深く観察する必要があるかもしれない。

熱唱　祁答院コーラス



七月十日、午後二時より恒例のポピュラーコンサートが大村地区コミュニティセンターで開催されました。

十二名は日頃の練習の成果を発揮し、七十名の聴衆を魅了しました。

前号でもお知らせしましたが、鹿児島のばら会の谷口主宰の好意で続く行事で今年で七回を数え、来年もこの会場で開催予定です。